

【表紙】

【提出書類】

臨時報告書

【提出先】

関東財務局長

【提出日】

2026年2月5日

【会社名】

株式会社ランシステム

【英訳名】

RUNSYSTEM CO.,LTD.

【代表者の役職氏名】

代表取締役社長 日高 大輔

【本店の所在の場所】

埼玉県狭山市狭山台四丁目27番地の38

(同所は登記上の本店所在地であり、実際の業務は「最寄の連絡場所」で行っています。)

【電話番号】

該当事項はありません。

【事務連絡者氏名】

該当事項はありません。

【最寄りの連絡場所】

神奈川県横浜市都筑区北山田三丁目1番50号(横浜本社)

【電話番号】

神奈川県横浜市都筑区北山田三丁目1番50号(横浜本社)

【事務連絡者氏名】

常務取締役 面高 英雄

【縦覧に供する場所】

株式会社東京証券取引所

(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生したため、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号並びに第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2 【報告内容】

(1) 当該事象の発生年月日

2026年2月5日

(2) 当該事象の内容

2026年3月期第3四半期連結会計期間において、8百万円の特別損失を計上しております。これは主に、2025年10月31日の「特別利益の計上に関するお知らせ」にてお知らせしました直営店舗の閉店に関連する固定資産除却損8百万円及び店舗閉鎖損失0百万円を計上したものです。

なお、同店舗の閉店に伴い、特別利益として受取立退料73百万円を計上しております。

(3) 当該事象の連結損益に与える影響額

当該事象の発生により、2026年3月期の連結決算において、8百万円を特別損失として計上しております。

以上